

事業番号	事務事業名	生活改善センター臨時管理費	所管課名	生涯学習課	令和 3 年度課長名	黒瀬 豊
06376	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	中央公民館	担当者・シート作成者	岩谷理恵子
	施策名	32 生涯学習の推進	根拠法令等	鏡野町生活改善センター条例・鏡野町生活改善センター条例施行規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (2 年度~ 3 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	令和2年度:改修工事設計 (外壁、屋根、玄関テラススタイル、照明器具LED化) 令和3年度:改修工事	老朽化による施設の改修が必要となったため。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 地区住民	ア 地区住民人口	人	見込 実績	60 57	55 53	55 54	55	55
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 生涯学習に参加できる場所を提供	ア 年間利用回数	回	目標 実績 達成率	60 68 113.3%	60 51 85.0%	50 18 36.0%	50	50
イ	イ 年間利用者数	人	目標 実績 達成率	600 1,004 167.3%	600 691 115.2%	200 219 109.5%	200	200
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 委託契約	ア 契約件数	件	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1	1		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	06	目	03	大事業	中事業	予算上の事業名					事業番号
	一般会計		教育費		社会教育費		社会教育施設費	01	76		生活改善センター臨時管理費					06376
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			
国庫支出金							国庫支出金									
県支出金			9,000			9,000	県支出金			9,000			9,000			
町債							町債									
その他特財							その他特財									
一般財源			3,403			3,403	一般財源			3,050			3,050			
合計			12,403			12,403	合計(A)			12,050			12,050			
財源名称	岡山県水力発電施設周辺地域交付金						従事正職員人数			1			1			
							延べ業務事務時間			300			300			
							人件費計(千円)(B)			1,005			1,005			
	最終予算額		12,403 千円		予算執行率	97.1%	トータルコスト(A+B)			13,055			13,055			
主な 支出事業内容 (予算)	工事請負費						12,403 千円	主な 支出事業内容 (決算)	工事請負費						12,049 千円	

事業番号	06376	事務事業名	生活改善センター臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	---------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
大地区における生涯学習活動・住民活動の拠点としての施設ではあるが、老朽化が進み施設更新が必要な状態であるため大規模改修することとなった。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
大規模改修工事中の利用調整を行う。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
施設機能を維持するため、改修整備を求められている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 地区社会教育施設を整備するもので施策体系と結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町有施設の改修を行う事業であるため、町が実施する必要がある。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 既存施設の改修工事であり、機能の充実はもちろん地域団体の利用しやすい施設としての整備が求められている。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 事業を実施することで従来の生涯学習活動や住民活動を維持できると予測される。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 大規模改修せず、利用し続けることは地域の活動や生涯学習の推進に大きな愛嬌がある。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 既存施設の改修であり、地域住民活動・生涯学習活動の促進に資するものであり改善余地はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 従来の構造・設備を活かした改修であり経費の削減の余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 設計・管理を建設課に委託し業務のコストの削減を図っている。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 地域住民が受益者となる事業であり公平校正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	従来の構造・設備を活かした改修となっているまた機能維持に繋がる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									